

栃木県農業大学校 キャンパスガイド 2025



【教育方針】 優れた農業経営者を育成するため、専門性の高い知識、技術や経営管理能力が修得できるよう、栽培や飼養管理及び経営管理等に関する講義・実験と実習の履修時間を概ね50:50の割合で実施しています。また、仲間づくりや責任感・協調性を育むため、農業生産学部1年次を全寮制としています。

農業生産学部

農業総合学科



- 作物専攻…**水稲・麦・豆類**等
 - ・水稲は高密度播種苗栽培など低コスト・省力化技術に取り組むほか、ICT技術として水田センサーを活用した水田管理も行っています。
 - ・パンや麺用小麦、もち性大麦、豆類やそばの栽培管理技術を学ぶほか、収穫物の加工についても取り組んでいます。
- 露地野菜専攻…**ねぎ・たまねぎ**等
 - ・機械化一貫体系による玉ねぎ、ねぎを中心に季節の露地野菜の栽培管理技術を学びます。
 - ・ICTなどを活用した効率的な栽培技術や環境に配慮した栽培方法の検討なども行っています。
- 施設野菜専攻…**いちご・トマト**等
 - ・いちごは「とちあいか」「スカイベリー」「とちおとめ」など、県の開発した品種を取り入れ、様々な栽培方法(土耕・高設等)での栽培技術を学んでいます。
 - ・トマトは次世代型最先端(高軒高)ハウスで土耕栽培による促成長期栽培と、一般的なハウスで養液(ロックウール)栽培による冬春トマト栽培を行っています。
- 花き専攻…**シクラメン・あじさい**等の鉢物、**きく・カーネーション、ゆり**等の切り花
 - ・鉢ものや切り花、花壇用苗ものを中心として、様々な花き類の生理生態や生育ステージに応じた管理方法を学びます。
 - ・洋ラン温室に省エネルギー対策として「地中熱ヒートポンプシステム」を導入しています。
- 果樹専攻…**なし・ぶどう・りんご**等
 - ・「盛土式根圏制御栽培」という早期成園化・早期多収が可能となる栽培方法など、本県開発の革新的技術をなし・ぶどう・ももで学びます。
 - ・グローバルGAPの認証を「日本なし」で取得しており、食品安全・労働安全・環境安全に配慮した生産工程管理について学ぶことができます。



畜産学科

- 酪農・肉用牛
 - ・ICTを駆使したドリーム牛舎を活用して、乳用牛・肉用牛の飼養管理や飼料作物栽培など魅力的な畜産経営を学んでいます。
 - ・家畜人工授精師(牛)の資格取得を目指すことができます。

いちご学科

いちごの産出額及び生産量日本一を誇る「いちご王国」栃木県の優れた技術と高い経営能力を持ち、将来地域のリーダーとなるいちご経営者を目指す農業者育成のため、ICT活用による最先端のいちご栽培技術や経営者に求められる知識の習得、先進的いちご農家での実践的な実習等、最新の栽培技術と知識を学びます。



【各学科共通】

- GAP(農業生産工程管理)やとちぎグリーン農業(減化学肥料・減化学農薬等)についての知識・実践力を修得します。
- 作物の生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理の為の知識・技術を修得します。
- 作物の生産性を考慮した土壌及び肥料の知識を修得します。
- 食品の安全性や農畜産物の加工法・保存法などの知識を修得します。
- 農畜産物のマーケティング等に関する知識を修得します。
- 農業機械の安全・効率利用に関する知識・技術を修得します。
- 自ら生産した農畜産物の加工までを学習し、6次産業化に対応できるための知識・技術を修得します。



【研修方針】

農業の担い手を目指す意欲のある者を対象として、農業経営に必要な基礎知識や専門的な栽培技術の研修と、経営の発展を目指す農業経営者等を対象に、経営品質の向上を図るための研修を行います。また、農業機械の技術者養成のための研修を行います。

- 就農準備校「とちぎ農業未来塾」
 - 農業経営に必要な基礎知識や専門的な栽培技術の研修
 - 就農準備基礎研修
 - 就農準備専門研修I・II
- 先進的農業経営者養成研修「農業経営キャリアアップ研修」
 - 経営発展を目指す農業経営者(経営主)や農業法人の役員候補となる雇用就農者等を対象に、本県農業をリードし、情勢変化が続く中でも持続的に発展できる強靱な農業経営者を育成するための研修
- 農業機械研修
 - 農業機械を計画的・効率的かつ安全に利用できる技能者を養成するための研修



Let's study!

Let's study!



「省力化・低コスト化に取り組む」 水沼 輝星 作物専攻

近年、私の地元では年配の方々水田の栽培管理を行っている一方、新たな担手が少なくなっていて、効率的な農業が求められています。そこで、ドローンを利用した直播栽培を取り入れることで慣行栽培とのコスト・労力面と生育および収量にどの程度の相違が見られるか調査しました。結果は慣行区との比較において、直播区では労働時間の短縮やコスト面での抑制ができました。農大の卒論研究を通して経験した手応えを、今後は地域貢献に役立てていきたいと思ひます。

次世代型園芸人材育成施設

「園芸大国とちぎづくり」の一翼を担う意欲ある人材の育成を図るため、先端技術を用いた園芸の育苗施設をはじめ、機械化一貫体系による露地野菜の生産を実践的に学ぶことができる教育環境を整備しています。



「実践的な農業を学ぶために」

茨木 蒼太 花き専攻

私は農業高校で学んだ花き栽培の基礎知識をもとに、花き生産農家になるために専門的で実践的な知識と経験を今以上に得たい!と思ひ農業大学校に入学しました。

花き専攻では、実習を通して実践的な知識と技術を楽しく、体を動かして学ぶことが出来ます。切り花や鉢花と幅広い分野に携わることができ、自分の学びたい分野について課題研究で知識を深められます。他にも、実際の花き生産の現場で研修ができるなどの先進的な学びもあり、農家になるために充実した日々を送っています。

「いちご農家を目指して」

村田 恵利佳 いちご学科

私はいちご栽培を通じて多くの人に笑顔を届けるため、栃木県農業大学校いちご学科に入学しました。いちご栽培には一年に一度しか行えない作業が多く、実習の一日一日が非常に大切です。

先進的経営体実習では、自分の思い描く栽培方法に近い農家で美味しいいちご作りを学び、卒業後に就農できるよう経営者としての栽培管理や営農方法を勉強します。これからも実習先での経験をもとに就農に向けた準備を進め、目標に向かって前進していきたいと思ひます。



「一人一人が種まきから収穫まで実践」

吉村 愛実 露地野菜専攻

露地野菜専攻では機械化一貫体系による玉ねぎ・ねぎの栽培管理技術を中心に学んでいます。その他、季節の露地野菜の栽培管理を学んだり、環境に優しい栽培方法について取り組んだりしています。

特に課題研究では男女関係なく、自分で種をまき、苗を育て、ほ場準備なども行い、定植後はそのほ場の除草や病虫害防除などを自主的に行き、収穫までを一貫して体験できるのです。それが農業大学校の醍醐味であり、最大の魅力です。

次世代型トマトハウス(高軒高)ハウス

高軒高ハウスは、ハイワイヤー栽培によるトマトの促成長期栽培が可能で、高収量が見込める先進的なハウスです。ICT技術を活用した複合環境制御やスマートフォン等による栽培環境データの把握が可能で、学生・研修生は先進的な栽培技術を学ぶことができます。



「専攻実習で実践的な栽培経験が積めます」

海老原 湖都 施設野菜専攻

施設野菜専攻では、いちごとトマトの栽培方法や管理技術が学べます。私は将来、就農を目指しており、いちご経営をするため知識を学びたいと思ひ農業大学校に入学しました。

専攻実習では、いちごの栽培管理や収穫、パック詰めを行うことで実践的なスキルが身につきます。現在、私は課題研究として、「とちあいか・とちおとめの夜冷処理効果の違い」について調査しています。この経験を、就農後のいちご経営に活かせるように努力しています。

「協力してやり遂げる」 保足 樹希 果樹専攻

(写真左)

果樹専攻ではナシとブドウを中心に、リンゴ、モモ、カキ、クリ、ブルーベリーなどの栽培管理や、生理・生態、販売戦略などを勉強しています。ナシの受粉や摘果、ブドウの雨よけビニール張りなど一人で行うのは困難な作業も多く、学生みんなで協力して作業しています。

農業は一人で作業することが多いと思われがちですが、多くの人たちが協力しないとできない作業が果樹栽培では多く、コミュニケーション能力の大切さも学んでいます。



ドリーム牛舎での飼育管理

Let's study!

「大好きな牛のお世話が楽しい」

大竹 実玲 畜産学科

私は犬や猫に囲まれて育ち、動物が好きなこともあって農業高校に進みました。高校で牛と出会い畜産、特に肉牛に興味を持ったため農大に進学しましたが、入学後は酪農にハマっています。乳牛は柄も性格もそれぞれ違ってとてもカワイイし、とにかく搾乳が楽しくて仕方ありません。

卒業後は酪農ヘルパーになって、大好きな搾乳をし、大好きな牛のお世話をすることを通して、酪農家さんのお役に立ちたいと思ひています。

ドリーム牛舎の施設概要

- ・フリーストール牛舎
- ・ミルクパラー方式の搾乳施設
- ・ICT機器:養牛カメラ(監視)、牛温計(分娩管理)、牛歩(発情管理)、個体の管理状況をスマホやパソコンに通知するシステム
- ・飼料用トウモロコシの播種からサイレージ調製機械の整備



特典および資格取得

1. 専門士

卒業生には、「専門士(農業専門課程)」の称号が付与されるほか、人事院規則では「短大二卒」相当とみなされます。

2. 大学編入

卒業見込者は、4年制大学の3年次への編入の受験資格が得られます。

3. 資格取得

次の資格免許取得支援のための授業を行います。

- 全学科共通 >>> ●農業機械士 ●大型特殊(農耕車)免許 ●けん引(農耕車)免許
 畜産学科 >>> ●家畜人工授精師
 資格取得教養講座 >>> ●毒物劇物取扱者(一般・農業用品目) ●危険物取扱者(乙種第4類・丙種)
 ●日本語ワープロ検定(日検2級~4級) ●文書デザイン検定(日検2級~3級)
 ●情報処理技能検定(日検3級~4級) ●簿記(日商簿記検定3~4級)
 校外受講の斡旋 >>> ●フォークリフト運転技能 ●アーク・ガス溶接技能



女子寮

寮生の1日

※入寮は原則として農業生産学部1年次のみです。

男子寮

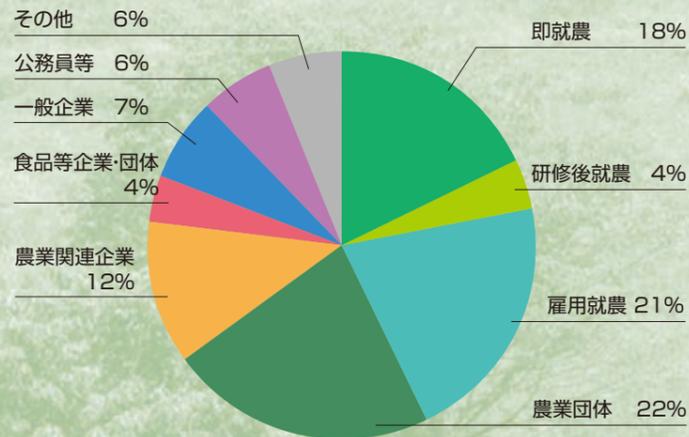


経費等

- 入学金 5,650円
- 授業料 年額 124,800円
- その他の経費 教科書代、校外学習費、寮生食費(1年)、学生自治会費、後援会費等(学部学科により該当しない経費も含まれています。)
 1年 年間 約 450,000円 2年 年間 約 120,000円
- その他 ・本校在校生は、日本学生支援機構の奨学金が利用できます。
 ①給付型奨学金(返済不要) ②貸与型奨学金(無利子・有利子)
 ※①の給付型の採用を受けた学生や多子世帯は、授業料等の免除が受けられます。
 ・本校は、栃木県が認める新規就農者育成総合対策(就農準備資金)の研修機関であり、本校在校生のうち、新規就農希望者(雇用就農を含む)で一定の要件を満たす者は、最長2年間、原則、年間最大150万円の給付対象となります。

令和6年度卒業生の進路

(2025.3.17現在)



[主な雇用就農先]

ノウ)ファームこうつが (株)さとうふあーむ (株)オプティムファーム (株)F・わたなべ (株)菅谷農産 (株)山田農園 ノウ)まがのしま JA全農南那須牧場 (株)美土里農園 (株)全農ビジネスサポート (株)加藤農園 小野寺牧場 (株)雄 猪野さんちのいちご農園 (株)ブランドワンファーム

[農業関連団体・企業・公務員等就職先]

(公財)鹿沼市農業公社 JA全農とちぎ広域農機センター パールライス部 総合種苗センター JAなすのJAはが野 JAかみつが (株)JAエルサポート 酪農とちぎ農協 (株)中セキ関東甲信越 ヤンマーアグリジャパン(株) 第一アグリ(株) (株)栃木県畜産公社 農研機構 栃木県畜産酪農研究センター (独法)家畜改良センター

Campus Life

- 4月 入学式
春季校内スポーツ大会
- 6月 オープンキャンパス
期末試験(前期)
- 8月 夏期休暇
1年先進的経営体実習
第1回いちご学科入試
- 10月 校内意見発表会
推薦入試 農大祭
- 12月 第2回いちご学科入試
一般前期入試 卒論発表会
期末試験(後期)
- 2月 一般後期入試 第3回いちご学科入試
卒業式



栃木県農業大学校 〒321-3233 栃木県宇都宮市上籬谷町1145-1
 TEL 028-667-0711(代)
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html> E-mail:nouyou-dai@pref.tochigi.lg.jp

- 【関東バス】
JR宇都宮駅西口14番のりば 益子駅前行き 真岡営業所行き(橋場経由のみ)
- 【車】
JR宇都宮駅東口から30分
宇都宮上三川ICから20分
真岡ICから15分
- 【LRT】
「清陵高校前」下車 徒歩20分

